



株式会社ランシステム



2022年5月23日

各位

会社名 株式会社ランシステム
代表者役職氏名 代表取締役社長 日 高 大 輔
(コード番号:3326)

問い合わせ先 常務取締役 面 高 英 雄
TEL 03 - 6907 - 8111 (代)

上場維持基準の適合に向けた計画に基づく進捗状況及び計画書の変更について

当社は、2022年4月に行われた株式会社東京証券取引所の市場区分見直しに関して、移行基準日時点におけるスタンダード市場の上場維持基準に適合していなかったことから、スタンダード市場の上場維持基準の適合に向けた計画を提出し、その内容について同年12月17日に「新市場区分の上場維持基準の適合に向けた計画書」として開示しております。

この度、本日公表いたしました「資本業務提携契約の締結、第三者割当による新株の発行、並びに主要株主、主要株主である筆頭株主、親会社及びその他の関係会社の異動に関するお知らせ」に記載の決議を行っており、計画書の内容についても変更することといたしましたので、計画に基づくこれまでの取組み及び進捗状況とともに、下記のとおり、お知らせいたします。

記

1. 当社の上場維持基準の適合状況及び計画期間

当社の移行基準日時点におけるスタンダード市場の上場維持基準への適合状況は、以下のとおりとなっております。流通株式時価総額について基準を充たしておりません。

また、本日公表いたしました「資本業務提携契約の締結、第三者割当による新株の発行、並びに主要株主、主要株主である筆頭株主、親会社及びその他関係会社の異動に関するお知らせ」に記載の通り、株式会社 AOKI ホールディングス（以下、「AOKI ホールディングス」といいます。）への第三者割当による新株式の発行（以下、「本第三者割当増資」といいます。）を行います。このことから、下表のとおり、公表日現在の当社試算において流通株式比率についても上場維持基準を下回ることが見込まれます。これに伴い、計画期間の見直しを行い、計画書を更新いたしました。

当社は、流通株式時価総額及び流通株式比率に関して2027年6月までに上場維持基準を充たすための各種取組を進めてまいります。

	株主数 (人)	流通株式数 (単位)	流通株式 時価総額 (億円)	流通株式比率 (%)
当社の状況 ※1 (2022年5月23日 時点)	2,798	10,360	4.2	23.6
当社の状況 ※2 (移行基準日時点)	3,248	10,219	5.2	49.3
上場維持基準	400	2,000	10	25
当初の計画に記載し た計画期間	—	—	2025年6月末	—
変更後の計画期間	—	—	2027年6月末	2027年6月末

※1 当社の状況は、株主数、流通株式数は、2021年12月31日時点の状況、流通株式時価総額には2022年5月20日の終値を用いて当社にて算出を行っております。なお、流通株式比率は、2022年6月8日に効力発生予定の本第三者割当増資による新株の発行が行われたものと想定し2022年5月23日時点で当社が独自に算出を行ったものであり、今後の取引状況によっては当社の見込みと異なる可能性があります。

※2 当社の状況は、東京証券取引所が移行基準日時点で把握している当社の株券等の分布状況等をもとに算出を行ったものです。

2. 上場維持基準の適合に向けた取組の基本方針、課題及び取組内容

(1) 上場維持基準の適合に向けた取組の基本方針

当社は、今後スタンダード市場における上場維持基準を維持することを目指し、持続的な成長と企業価値の向上に資するための事業活動、資本政策を実施していくことを基本方針として、流通株式数の増加と時価総額の維持向上を図り、2027年6月期までに上場維持基準への適合を目指して参ります。

当社は、本日公表いたしました「資本業務提携契約の締結、第三者割当による新株の発行、並びに主要株主、主要株主である筆頭株主、親会社及びその他の関係会社の異動に関するお知らせ」に記載の通り、本第三者割当増資に加え、AOKIホールディングスとの資本業務提携（以下、「本資本業務提携」といいます。）によって、今後、当社が有するセルフ化・無人化システム等の導入や店舗運営に関するシステム開発及び店舗運営に係るノウハウの共有を促進して参ります。また、AOKIホールディングスは、本資本業務提携の一環として、当社が昨年実行した第三者割当の割当先である株式会社アニヴェルセル HOLDINGS（AOKIホールディングスの親会社）から当社株式を取得する（以下、「本株式譲渡」といいます。）予定であり、本第三者割当増資及び本株式譲渡によって、AOKIホールディングスは当社の主要株主、主要株主である筆頭株主及び親会社となる予定です。

これらにより、相互のグループで展開している複合カフェ等の店舗のより効率的な運営と価値向上が見込めるものと判断しております。一時的に流通株式比率が不適合となりますが、AOKIホールディングスとの資本業務提携を契機とした企業価値向上のための施策に取り組み、将来的に株価を向上させることで、上場維持基準を上回る流通株式時価総額となるように努め、流通株式比率についても、上場維持基準を上回るよう段階的に自己株式の処分や取引先等による当社株式の市場売却を検討していただけるように働きかけて参ります。このため、計画期間についても2025年6月期から2027年6月期まで2年間延長することといたしました。

(2) 課題

当社の業績は、2020年度より2期に渡って営業損失及び経常損失並びに親会社株主に帰属する当期純損失を計上しており、かかる業績不振によって株価の低迷を招き、流通株式時価総額の上場維持基準を充たしていない状況に至っているものと認識しております。また、本第三者割当増資により、公表日現在の計算において流通株式比率についても上場維持基準を下回ることが見込まれます。

(3) 上場維持基準の適合に向けた取組の進捗状況

当社グループは、主力事業である店舗運営事業において、当社及び当社子会社の株式会社ランセカンドによる複合カフェ「スペースクリエイティブ自遊空間」チェーン店舗の運営をメインとして、新型コロナウイルス感染症の影響下においても、お客様が安全・安心に店舗をご利用頂けることを念頭に運営しております。

当社グループの運営する店舗は、2020年より新型コロナウイルス感染症の影響を受け、来店客数が減少したことを主な要因として、売上高、営業利益ともに大きく減少しました。喫緊では、緊急事態宣言の解除やワクチン接種率の増加等により新型コロナウイルス感染症からの影響が回復傾向に向かい、人流が増加している中、2021年末から2022年にかけて、新型コロナウイルス感染症拡大前に実施していたダーツやビリヤード等のアミューズメントコンテンツイベントの再開やコンテンツの入替、自遊空間本気キャンペーン等を継続的に行い、店舗をご利用のお客様にご満足いただける環境を提供すべく運営を行って参りました。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症による影響からの回復には当初の計画よりも時

間を要しており、コロナ禍以前の業況に回復するには、今後数年間を要すると認識しております。このような状況の中、本第三者割当増資によって得られる資金の一部を、不採算店舗の撤退や既存店舗の設備投資に充当し、店内環境の改善、お客様満足度向上を目指して参ります。また、本資本業務提携により、相互の運営ノウハウを共有することで、より効率的な店舗運営ができることとなり、将来的な業績向上と複合カフェ業界の発展に寄与するものと判断しております。2023年6月期には営業利益での黒字化、2025年6月期までに営業利益400百万円以上を水準とし、2027年6月期以降は前年比25%以上の収益向上を目指して参ります。

外販事業においては、法人顧客を中心に、主に店舗運営に関連する商材等を多岐に渡って取扱い販売を行って参りました。システムに関する外販では、リモートワークを推進するためのリモート接続環境の構築支援や遠隔PC操作ツールを提供して参りました。これらに加えて、テレワークのための個室ブース「RE:BOX」や店舗のオペレーションを軽減するセルフ化・無人化システム、リモート接客対応サービス等を販売しております。

これまでにAOKIホールディングスへのシステム関連商材の販売を進めて参りましたが、本第三者割当増資によって得られる資金の一部をシステム開発等に充当し、システム関連商材の販売を促進させる予定であります。また、本資本業務提携によって、更なる効果的なシステム開発体制の構築、コストパフォーマンスの向上等、多大なメリットが見込めるものと判断しております。この他、新規事業として前期より実施しているVタレント(VTuber)関連事業を推進し、ペット関連グッズの販売、グッズ製作等のEC事業を強化して参ります。

また、当社子会社である株式会社ランウェルネスにおける福祉事業の安定運営にも注力し、当事業では年間50百万円以上の営業利益を安定的に計上できるよう運営して参ります。

これらに加えて、全社的なコストマネジメントを継続的に進めるとともに、グループ化によるシナジー効果が最大限発揮できるよう経営を行って参ります。

流通株式比率の向上に向けては、2024年6月期までに自己株式の処分を検討し、取引先等による当社株式の市場売却を検討頂く等、実施して参ります。

以上の施策を行い、2027年6月期までに流通時価総額1,050百万円、流通株式比率30.0%以上を目標として上場維持基準の適合をすべく尽力して参ります。

以上